

昭和六十二年三月一日発行 毎月一日一回発行

# 經濟論叢

第139卷 第2・3号

---

電電公社民有化会計の經濟的帰結(1).....	醍 醐 聰	1
『資本論』第2卷第3篇「社会的総資本の 再生産と流通」における外国貿易捨象の 命題について(下).....	板 木 雅 彦	24
シスモンディ・ロマン主義の再検討(上).....	長 岡 延 孝	40
ソーシャル・ダンピング論議について.....	奥 和 義	56
市場形態・生産形態と需要不確實性下の 企業行動モデル.....	竹 治 康 公	75
金融リース会計の生成.....	小 野 武 美	93

經濟学会記事

昭和62年2・3月

京 都 大 學 經 濟 學 會

## 京都大学経済学会規則（抜萃）

- 第2条 本会は左の会員をもって組織する
- (イ) 正会員 1. 京都大学経済学部教授、助教授、講師、助手及び同学部出身者  
2. 京都大学大学院経済学研究科学生及び同研究科出身者  
3. 評議員会にてとくに認めたもの
- (ロ) 学生会員 京都大学経済学部学生
- (ハ) 賛助会員 本会の事業を賛助するもの
- 第3条 前条のほか所定の会費を納めて「経済論叢」の頒布を受ける個人及び団体は購読会員とする
- 第4条 特別の場合に限り前2条に定められた会員以外のものにも会員に準ずる取扱いをすることができる
- 第6条 本会は左の事業を行なう
1. 機関誌「経済論叢」を発行すること  
「経済論叢」は毎月1回発行すること、ただし臨時特別号を発行することがある
  2. 「経済学研究叢書」を発行すること
  3. 毎月1回学術研究会を開催すること
  4. 毎年1回公開講演会を開催すること
- 第9条 会員には雑誌を配布する、ただし臨時特別号はこの限りでない
- 第10条 会員は左の会費を納めなければならない
- (イ) 正会員 年額 7,500円 (ハ) 賛助会員 年額 10,000円以上  
(ロ) 学生会員 年額 7,500円 (ニ) 購読会員 年額 7,500円

### —既刊目次—

#### 第138巻 第5・6号

企業グループと産業融合……………	下	谷	政	弘
現代フランクフルト学派統計学の課題……………	長	屋	政	勝
トヨタ自工における委託生産の展開……………	塩	地		洋
西ドイツ共同決定制の形成……………	久	本	憲	夫
日露戦争以降の財政・金融構造……………	片	山		徹
書評・渡辺利夫著『開発経済学』……………	上	田	曜	子

#### 第139巻 第1号

菱山 泉教授記念号				
献 辞……………	池	上		惇
経済表のプロブレマティーク……………	平	田	清	明
ロックにおける貨幣数量説のミクロ的基礎……………	根	岸		隆
関係レントとその分配交渉……………	浅	沼	萬	里
消費者余剰とローザンヌ学派……………	山	下		博
均斉成長の不均衡動学分析……………	山	谷		恵
機械化と労働雇用……………	塩	沢		由
1930年代の経済学再考……………	伊	東	光	晴
資本の限界効率と使用者費用……………	瀬	地		敏
菱山 泉教授略歴・著作目録				

執筆 者 紹 介 (掲載順)

醍	醐	聰	京都大学助教授
板	木	雅彦	京都大学助手
長	岡	延孝	京都大学大学院学生
奥		和義	京都大学大学院学生
竹	治	康公	京都大学大学院学生
小	野	武美	京都大学大学院学生

会員各位へ 会費は下記あて御納入下さるようお願いいたします。

1. 会費納入先 京都市左京区吉田本町 京都大学経済学部内  
京 都 大 学 経 済 学 会  
振替口座大阪0-50539番
  1. 会費年額 7,500円(前納)
  1. 会員各位の本籍, 現住所, 氏名, 出身高校名, 卒業年次, 就職先を  
学会まで御通知下さい。
- ※ 会員外の雑誌購入は有斐閣へお申込み下さい。

昭和62年2月25日印刷  
昭和62年3月1日発行

編 集 兼  
発 行 人

京 都 大 学 経 済 学 会

印 刷 所

内 外 印 刷 株 式 会 社  
京都市南区吉祥院池田南町13

発 行 所

京 都 大 学 経 済 学 会  
606 京 都 市 左 京 区 吉 田 本 町  
振 替 口 座 大 阪 0-50539 番

定 価 790 円

発 売 所

株 式 会 社 有 斐 閣  
101 東 京 都 千 代 田 区 神 田 神 保 町 2-17  
振 替 口 座 東 京 6-370 番  
本 郷 支 店 113 文 京 区 東 京 大 学 正 門 前  
京 都 支 店 606 左 京 区 田 中 門 前 町 44

# Keizai-Ronso

(THE ECONOMIC REVIEW)

---

---

Vol. 139, No. 2 • 3

February-March 1987

---

---

## CONTENTS

- Economic Consequences of the Accounting for  
the Privatization of the Nippon Telegraph and  
Telephone Public Corporation .....*Satoshi DAIGO*
- On the Proposition of Abstraction of Foreign Trade  
in *Capital*, Vol. 2, Part 3, "The Reproduction and  
Circulation of the Aggregate Social Capital"(2).....*Masahiko ITAKI*
- Reconsideration of the Romanticism of  
Sismondi (1) .....*Nobutaka NAGAOKA*
- A Problem of Social Dumping in Japan (1) .....*Kazuyoshi OKU*
- Behavior of the Firm under Demand Uncertainty  
in Relation with Structures of Market and  
Production .....*Yasumasa TAKEJI*
- The Pre and Early History of Accounting for  
Financial Lease .....*Takemi ONO*

---

Published

by

**KYOTO DAIGAKU KEIZAIGAKU-KAI**  
(KYOTO UNIVERSITY ECONOMIC SOCIETY)